

園と家庭をむすぶ げんま No.212

発行 エイデル研究所

定価 1100 円 (本体 1000 円 + 税 10%)

年間定期購読料 6,600 円 (税込)

2025 年 11 月 25 日発行

ISBN978-4-87168-731-7



特集

保育と街のミスコラーレ

～「まちの居場所」としての保育園～

「ミスコラーレ」とは、イタリア語で「混ぜる」という意味。今号の特集では、園を地域に開き、園と「まち」の人とが「混ぜる」、つまり関わることにについて取り上げます。

少子化に伴い、保育所・幼稚園・こども園等（以下「園」）の入園者数が年々減っています。地域も高齢化し、子どもたちに良い影響を与える「さまざまな人との関わり」も、ところにより難しくなってきました。

そこで、第一部と第二部では 2025 年 4 月、滋賀県大津市で開催された「アップデートフォーラム」から、講師の佐藤将之先生（早稲田大学人間科学学術院・教授）と各地の園長先生による先進的な事例を紹介、第三部では赤西雅之先生（社会福祉法人子どもの家福祉会理事長）の構想により、幼児学舎子どもライブラリーの園舎北側に今年 6 月に併設された「地域子育て支援ひろば TIKI（ティキ）」の取り組みをご紹介します。

第一部

保育と「まち」を「混ぜる」

佐藤 将之

第二部

各園の実践例

- 事例1 地域での育ちの「切れ目」をつなぐ 中西 淳也
- 事例2 群れをつくる 高野 泰弘
- 事例3 「まち」の人との共生 関山 隆一
- 事例4 「まち」の資源を活用した保育 鈴木 八朗

第三部

地域の中で育む居場所 TIKI のいるカフェ

赤西 雅之

定期購読
受付中

毎号、深く学べる特集テーマが好評です

- No. 211 『園の防災をアップデート』
- No. 210 『おはなしから生まれる心の育ち』
- No. 209 『保育者が働きやすい職場づくり』
- No. 208 『特別な配慮が必要な子どもの受け入れと合理的配慮』
- No. 207 『園の落ち着きと音環境』
- No. 206 『保育現場にエシカルな心を』
- No. 205 『子育てで大切なことを保護者にどう伝えるか』
- No. 204 『生き物ってこんなに面白い』
- No. 203 『主体性とは何か？ —保育場面における主体性の捉え方』

ご注文は、お近くの書店・販売店へ

エイデル研究所

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-1-9
TEL.03-3234-4641 FAX.03-3234-4644

注文書	取扱い店	212号 注文数	バックナンバー	注文数	定期購読
		部	号	部	部
		氏名／団体名			
		住所 〒			
		TEL			